平成29年度第3回宗像市都市計画審議会

<第1号議案>

宗像市地区計画の区域内における建築物の制限に関する
条例第14条にかかる適用除外について

平成29年12月27日（水）
宗像市役所 第2委員会室

東海大学地区地区計画適用除外申請について

1. 申請者

宗像市東郷一丁目1番1号

宗像市長 谷井 博美

2. 対象地

宗像市田久一丁目1176-2 外

3. 建築物の概要

(1) 主要用途 防災備蓄倉庫

(2) 工事種別 増築

(3) 構造 鉄骨造

(4) 建築面積 9.24㎡

(5) 延べ面積 9.24㎡

※第1種中高層住居専用地域、法22条指定区域、東海大学地区地区計画区域内

4. 東海大学地区地区整備計画の建築制限について

『防災備蓄倉庫』の建築にかかる制限該当項目

宗像市地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例 別表2	適否	理由
次に掲げる建築物に限り建築することができる。 (1) 幼保連携型認定こども園、幼稚園、小学校、中学校又は高等学校 (2) 大学、高等専門学校又は専修学校 (3) 図書館 (4) 前3号の建築物に附属するもの(政令第130条の5の5に定めるものを除く。)	不適	建築することができる用途に防災備蓄倉庫が含まれていないため

5. 適用除外規定（市長特例許可）の判断根拠

【根拠条例】

宗像市地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例第14条第1項第1号

「市長が公益上必要な建築物で用途上又は構造上やむを得ないと認めて許可したもの」

位置図

名称	東海大学地区地区計画
位置	田久、曲及び自由ヶ丘7丁目の各一部
面積	約15.3ヘクタール

位置図

建設現場 (申請建物)
プレハブ倉庫10㎡未満

宗像市総務部地域安全課	起工 第 号	工事名 防災備蓄倉庫整備工事	工事年度 H 29 (' 17)	作成年月 平成 29年 11月
設計事務所 北九州市戸畑区牧山3丁目1-35 ヒ口設計室 1級建築士事務所	1級建築士登録第216415号	図面名 全体配置図	縮尺 1:1000	図面番号 A-01/04

部分配置図 S=1:100

宗像市総務部地域安全課	起工 第 号	工事名 防災備蓄倉庫整備工事	工事年度 H29('17)	作成年月 平成29年11月
設計事務所 北九州市戸畑区牧山3丁目1-35 ヒ口設計室 1級建築士事務所	1級建築士登録第216415号 河原 弘和	図面名 部分配置図	縮尺 1:100	図面番号 A-02/04

正面立面図 S=1/50

側面立面図 S=1/50

平面図 S=1/50

床伏図 S=1/50

部 材 名	厚 さ (mm)	材 質
屋根板	0.4	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛合金めっき鋼板 CGLCC
天井ボード	15.0	P. E.コー化化粧紙 + アル箔 + ウレタンフォーム
桁 G	1.0 (1.2W)	JIS G3321 溶融55%アルミニウム-亜鉛合金めっき鋼板 SGLCC
桁 H	1.2 (1.6W)	JIS G3321 溶融55%アルミニウム-亜鉛合金めっき鋼板 SGLCC (JIS G3302 溶融亜鉛めっき鋼板 SGCC)
桁 I	2.3 (3.2W)	溶融亜鉛めっき鋼板
ハナカクシ回り	0.6	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛合金めっき鋼板 CGLCC
壁ドイ (一般型)	1.0	AES
上枠 前後	1.0	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛合金めっき鋼板 CGLCC
上枠 左右	1.0	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛合金めっき鋼板 CGLCC
柱	0.8	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛合金めっき鋼板 CGLCC
下 枠	1.0	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛合金めっき鋼板 CGLCC
扉 パネル	16.0	0.27mm 塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛合金めっき鋼板 (エンボス) + 0.3mm 塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛合金めっき鋼板 (印刷鋼板) + 発泡ポリウレタンフォーム
扉 枠	0.8	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛合金めっき鋼板 CGLCC
壁 パネル	22.0	0.27mm 塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛合金めっき鋼板 (エンボス) + 0.3mm 塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛合金めっき鋼板 (印刷鋼板) + 発泡ポリウレタンフォーム
スチール床板	0.7	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛合金めっき鋼板 CGLCC
アンカープレート	2.3	塗装溶融亜鉛めっき鋼板 (後塗装仕上げ)

*OP 大型棚セットDZ2.5型 1セット付

床面積 3.6108 x 2.5593 = 9.24m²
 建築面積 3.6108 x 2.5593 = 9.24m²

求積図 S=1/100

宗像市総務部地域安全課

起工 第 号

工事名 防災備蓄倉庫整備工事

工事年度 H29('17) 作成年月 平成29年11月

設計事務所

北九州市戸畑区牧山3丁目1-35
 七口設計室 1級建築士事務所 1級建築士登録第216415号 河原 弘和

図面名 仕様書・平面図・立面図・床伏図・求積図

縮尺 1:100
 1:50 図面番号 A-03/04

宗像市地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例抜粋

(建築物の用途の制限)

第4条 地区整備計画区域（地区整備計画において、当該区域を2以上の地区に区分している場合においては、その区分されたそれぞれの地区の区域とする。以下「計画地区」という。）内においては、建築物の用途は、別表第2ア欄に掲げる計画地区の区分に応じ、それぞれ同表イ欄に掲げる制限に適合しなければならない。

別表第2

ア		イ	ウ	エ	オ	カ		キ	ク
計画地区		用途の制限	建築物の容積率の最高限度	建築物の建ぺい率の最高限度	建築物の敷地面積の最低限度	壁面の位置の制限 (ア) 境界線の区分 (イ) 距離		建築物の高さの最高限度	建築物の高さの最低限度
東海大学地区地区整備計画区域	全地区	次に掲げる建築物に限り建築することができる。 (1) 幼保連携型認定こども園、幼稚園、小学校、中学校又は高等学校 (2) 大学、高等専門学校又は専修学校 (3) 図書館 (4) 前3号の建築物に附属するもの（政令第130条の5の5に定めるものを除く。）	—	—	—	—	—	—	—

(適用除外)

第14条 この条例の規定は、次に掲げる建築物及びその敷地については、当該許可の範囲内において適用しない。

- (1) 市長が公益上必要な建築物で用途上又は構造上やむを得ないと認めて許可したもの
- (2) 市長が当該地区計画の目標、土地利用状況等に照らして、適正な都市機能と健全な都市環境を害する恐れがないと認めて許可したもの

2 市長は前項各号により第4条の規定の適用の除外を許可しようとする場合は、あらかじめ利害関係を有する者の出頭を求めて公開による意見の聴取を行うものとする。

3 市長は、第1項各号の規定による許可をする場合においては、あらかじめ宗像市都市計画審議会に諮問しなければならない。